

ナレッジでつなぐ、未来をつくる
Unite Knowledge, Ignite the Future.

三井情報グループ 第八次中期経営計画

[2027年3月期 ~ 2029年3月期]

MKI 三井情報

「進化」と「コラボレーション」を通じて

「残すに値する未来」を築く

進化

急速に変化する技術・市場・社会に対して、社員と組織・会社が強かに適応することで、常に進化し続ける



コラボレーション

組織内はもとより、組織間・顧客・パートナーとのしなやかなコラボレーションを通じて、単独では生み出せない価値を創出する



残すに値する未来

先進的な取り組みにおける日本トップクラスのIT企業となり、顧客・社員・社会にとって価値ある存在として、未来世代に誇りを持って引き継げる仕事と会社をつくる



基本戦略

戦略1

人的資本・経営基盤の強化

社内改革を進め、競争力ある人材確保や生産性向上を通じ、収益力を強化する

- 人事・人材
- 業務プロセス、社内システム
- 風土・文化、ブランディング

戦略2

既存事業の進化

営業力・技術力の強化と注力領域の拡大を通じて既存事業の競争力・収益力を更に強化し、持続的成長を実現する

- 営業力・技術力の強化
- 注力事業領域の拡大
- 海外事業の拡大

戦略3

事業ITの拡大

三井物産グループとの連携を通じて事業IT領域への展開を加速し、事業Enabler機能を獲得・強化する

- 事業ITへの進出/拡大

戦略4

MKI主体の事業創出

既存の枠を超えた自由な発想と挑戦を通じ、MKI主体の新たな事業を創出する

- イノベーションの追求
- 新たな事業モデルへの挑戦

戦略1

人的資本・経営基盤の強化

社内改革を進め、競争力ある人材確保や生産性向上を通じ、収益力を強化する



人事・人材

業務プロセス・社内システム

風土・文化・ブランディング

評価制度・処遇の改定

市場競争力のある報酬制度の導入とメリハリの効いた評価制度への改定を通じ、人材獲得力強化と離職率の低減を実現する



多様な人材の活躍

DE&Iの更なる推進、コラボレーションを生み出す職場づくり、人事制度の改定等を通じて、多様な人材が活躍できる環境を整備する



AI標準装備

三井情報グループ全社員がAIに関する知見やスキルを獲得し、AI起点での業務・事業変革を常態化する



適材適所の人材配置

リソースの可視化を実現し、事業戦略に沿ったリソース配置を実現する



戦略1

人的資本・経営基盤の強化

社内改革を進め、競争力ある人材確保や生産性向上を通じ、収益力を強化する



人事・人材

業務プロセス・社内システム

風土・文化・ブランディング

業務プロセスの改革

社内業務・ルールの見直しとAIをはじめとするデジタル活用により業務プロセスを改革し、生産性向上とコスト削減を図る



社内システム基盤の進化

業務プロセス改革と生産性向上を実現するため、AIファーストな社内システム基盤に再構築する



セキュリティ強化

増加するサイバー攻撃に対応するため、CSIRT機能強化等、堅牢な社内セキュリティを実現する



戦略1

人的資本・経営基盤の強化

社内改革を進め、競争力ある人材確保や生産性向上を通じ、収益力を強化する



人事・人材

業務プロセス・社内システム

風土・文化・ブランディング

風土醸成

三井情報グループ全体で目的・価値観を共有し、組織を越えた連携と挑戦が自然と生まれる会社を目指す



三井情報グループブランドの価値向上

顧客・社員・市場への積極的な発信を通じ、三井情報グループの価値向上に資するブランディングを推進する



戦略2

既存事業の進化

営業力・技術力の強化と注力領域の拡大を通じて既存事業の競争力・収益力を強化し、持続的成長を実現する



営業力・技術力の強化

顧客ニーズの深い理解と課題解決力の向上、コンサルティング・マーケティング機能強化により営業力を強化する



AI等の最新技術を積極的に習得・活用し、開発・保守・運用の生産性を飛躍的に向上させると共に、アーキテクト機能を強化・具備する



営業と技術が密に協働し、案件遂行にあたってのリスク管理・対応力の向上を図る



注力事業領域の拡大

DX・バイオを新たに注力事業領域に加え、顧客価値の最大化と収益力強化の両立を実現する



海外事業の拡大

海外現地法人が三井物産グループに提供する価値や領域を広げると共に、海外パートナーとの連携（資本政策を含む）を活かし、海外事業を拡大する



戦略3

事業ITの拡大



三井物産グループとの連携を通じて事業IT領域への展開を加速し、事業Enabler機能を獲得・強化する

事業ITへの進出/拡大

三井物産グループを活用した事業ITを推進し、顧客の新たな事業価値の創出を通じて事業Enabler機能を獲得する（他社協業・資本政策を含む）



獲得した事業Enabler機能を他の事業や市場にて活用し、事業ITの拡大を目指す



戦略4

MKI主体の事業創出



既存の枠を超えた自由な発想と挑戦を通じ、MKI主体の新たな事業を創出する

イノベーションの追求

新たな事業価値創出や商品開発を目指したイノベーション創出活動を継続し、収益化する



新たな事業モデルへの挑戦

従来の受託型事業に拘らず、MKIが主体となった新たな事業モデルの構築に挑戦する



ナレッジでつなく、未来をつくる
Unite Knowledge, Ignite the Future.

MKI 三井情報

商号	三井情報株式会社（英文名：MITSUI KNOWLEDGE INDUSTRY CO., LTD.）
設立	1991年6月20日
代表者	真野 雄司
本社	〒107-0062 東京都港区南青山3-8-35 表参道Grid Tower
資本金	41億13百万円（2025年3月末現在）
売上高	1,180億24百万円（2025年3月期実績 連結）
株主	三井物産株式会社（100%）
従業員数	2,682名（2025年3月末現在 連結）
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none">・ITマネジメントサービス及びコンサルティング・システムインテグレーション・ITインフラ構築及びサービス・クラウドソリューション・情報通信機器、エレクトロニクス関連製品及び産業装置の提供